

様式B

令和元年度 幼稚園 ゆめプラン評価公表シート

和歌山市立西和佐幼稚園

教育目標 心身ともにたくましい 西和佐っ子を育てる。

ゆめ	重点目標	具体的取組	取組の状況
くみて・触れて・感じて・響き合うく子供を育てます。	心と体で自然を感じ、遊びの中で心身ともにたくましい西和佐っ子を育てます。	遊びを通して学びを大切にすること。	環境の工夫について、保護者から98.7%と高い評価を得た。子供が自ら興味をもち、様々な体験ができるよう、園内の環境を工夫していくと共に、子供の成長を言葉や掲示板等で伝えてきた結果だと考える。
		友達とかかわる楽しさを味わう	今年度は100%の評価を得た。友達と遊びたい気持ちを高めたり、友達への思いやりを深めたりできるよう職員間で話し合い、一人一人に応じた援助をしていった結果だと考える。
		意欲的に行動するための十分な時間の確保	97.3%の評価を得た。今後も、朝の好きな遊びをする時間の大切さを知らせながら、その中でどのように育ててきたか、どのような力がついてきたかということをしっかり伝えていきたい。
	保護者や地域・小学校との連携を密にする。	保護者と子供の成長を共有する	保護者と子供の成長を共有するため、言葉や便り、掲示等で丁寧に伝えてきたことで、94.6%の評価を得た。しかし、5%の保護者からあまりそう思わないという結果があったことも受け止めなければいけない。今後も直接言葉で伝え、保護者の思いもしっかり受け止め家庭と共に子供を育てるという意識をもって取り組む。
		地域との連携	地域の方々の協力で、田植え・稲刈り体験やお花の生け方を教えていただいたり、お餅つきに来ていただいたりしている。家族だけでなく地域の方々にも見守られているということを知り、感謝の気持ちももてるようになってほしいと願い取り組んでいる。
		小学校との交流	97.3%の高評価だった。毎年、交流内容を幼小で話し合い、全学年と取り組みさせていた。この交流を通して、お兄さんお姉さんに対して、あこがれの気持ちを抱き、小学生になることへの期待ももてるようになってほしいと願っている。今後も、幼小協力して取り組んでいきたい。
	のびのびと遊ぶ。	体を動かして遊ぶ楽しさを味わう	体を動かして遊ぶ楽しさを味わうために、保育室、園庭の環境について、職員間で話し合い、自然と体を動かしたくなる活動や挑戦したいやってみたく感じるような環境の工夫をしている。
		食育の推進	食育の推進について100%の高評価だった。季節の野菜を育て、収穫し料理をすることで、子供に食の楽しさを感じさせ、食することの感謝の気持ちをもてる機会になると考え取り組んでいる。次年度も引き続き取り組んで
		自然への興味関心	四季を感じ自然と十分にかかわれるような環境の工夫に取り組んできたことで、98.7%の高評価を得た。次年度も、園内の自然環境の工夫をしながら、地域への散歩の計画と地域の自然に興味をもてるような取り組みも考え

保護者アンケート集計結果の比較から見えてきた成果や課題

保護者アンケート集計結果は、全項目に於いて「とてもそう思う・そう思う」の好意的な反応が90%～100%の高い値をしめしていたことから、本園教育の取り組み状況は良好と考えられる。今後も、保護者・地域との連携を大切にしながら、同じ思いで子供の成長を共有し喜びあえる関係を築いていきたい。

今年度の取組の成果と課題・今後の改善方策

今年度も、意欲的に遊びを楽しむための環境の工夫について取り組んだ。意欲的に遊びを楽しむ子供に育てるには、去年度から意識して取り組んでいる、「好きな遊びをする時間」を十分にとることが大切であり、そこで身につけてきた力や育ち、学び等の内面の力を伝えていくために、保護者に言葉だけでなく、写真で掲示して知らせることを意識しながら伝え、園の教育に理解を得るようにしていつている。今後も子供たちの成長を願い、全職員で取り組んでいきたい。

学校関係者評価委員による自己評価の検証

学校評価委員から、園での取り組みを、言葉や写真、掲示等で、伝えてくれているので、保護者の理解も徐々に深まり、取り組み、目標に対しては、おおむね良く、十分成果が出ている。保護者と園との関係もうまくなってきているので、今後も安心して通うことができる幼稚園を目指してほしい。等の意見をいただいた。